



特別奨励賞受賞
おめでとうございます

ヴァーレ禅堂住人
藤田 一照

曹洞宗特別奨励賞の受賞誠におめでとうございます。方丈様の長年にわたる浄財を投じての伝道活動がようやくむくわれ感慨無量です。

昨年、アメリカでは旅客機を使った同時多発テロで多くの人命が奪われるという未曾有の事件に続いて、アフガニスタンでの空爆、炭疽菌汚染事件など、世界の内に生きている存在感覚の根元をおびやかすようなことがつぎつぎと

起こりました。ご心配をおかけしましたが、おかげさまでわれわれはいまのところ無事息災にしております。なにはともあれこうして新年のご挨拶をさしあげることができるといふことにまず感謝したいと思えます。

実は我が家にも昨年暮れに大事件がありました。十二月五日の夕暮れどき、尚美が早紀と真澄を連れて車で帰宅途中、前を走っている車に追突して交通事故を起こしてしまつたのです。車はだめになつてしまいました。幸いにも三人とも無事でたいした怪我はありませんでした。ただ衝突の

が何人かいてけっこう苦勞してはいますが、きちんと収入の入る仕事を責任をもってやっているのだという張り合いを感じながら取り組んでいます。今年も引き続きその仕事をやれたらと願っています。

一照は、長いことかかってやっとのことで仕上げた『禅への鍵』という翻訳書が昨年二月に春秋社から出版されました。あまりにも仕事のペースが遅いのでとても収入源とはよべないのですがこの「道楽」は今後も継続したいと思っています。『禅への鍵』出版にあたりましては中外日報に一文をお寄せ下さり、本当にあ

りがとうございました。今春『ダルマの実践』という二冊目の翻訳書が出る予定です。

もう今までのようないきあたりばったりの「便利屋」稼業をしていたのではだんだん生活がたちゆかなくなり、そういう「道楽」ではなく今年はこちらとした「仕事」を探さなくてはなりません。この歳になるまでまともな定職についたことがないわたしには初めての「職探し」になります。もちろん禅堂の活動と両立できるようなものでなければなりませんのでかなり条件が限られてきます。十年前に結婚したことに続いて、これもわ

たしにとつては、一人前になるための必要なステップなのでしよう。

こうして四人四様の喜びと苦勞を味わいそれぞれの課題を背負いながら、同じ屋根の下で笑ったり怒ったり泣いたり喜んだり落ち込んだりしてにぎやかに暮らしております。いろんな人達とのつながりに支えられて、われわれのような者でもどうにかこうして人間らしく生きさせてもらっていることをしみじみ有り難いと思います。今年も、一日一日を少しでもより深く生きていけるよう、みんなでこころがけていきたいと願っています。

す。

どうぞ今年がみなさまにとつて実り多い年でありますように、そして心安らぐ日々が世界中の人々の暮らしにもたらされますよう、こころよりお祈り申し上げます。

明るい見通し

京都府
島崎義孝様

過日は前角老師の七回忌に参列させて頂き、まことに有難うございました。翌日早くに用事があったので、積もる話もそこそこに失礼しました。一泊ぐらいいきたらよかったです。

のですが、叶わず残念なことをしました。

私自身のことで恐縮ですが、明るい見通しがつき始めました。と申しますのは、福岡県太宰府に開設予定のさる大学から専任教員として赴任しないかと声を掛けていただいております、これまでのところ順調に話しは進んでおります。つい先日は学長に京都で面接内容説明をしていただく機会を設けて頂き、いい感触を得てきました。経営母体は九州一円ではいくつもの学校を経営している学校法人の老舗だそう、大学はこの学園の最上部の教育機関になります。

そのようなわけで、方丈様にご報告できますのをうれしく思っています。

メツタ・ハーミテージ

マレーシア
ハーミット・リンガム様

謹啓 ここメツタ・ハーミ

テージ（慈悲の穩棲所）にて

健勝にて過ごしております。

久しき間御無音に打ち過ぎましたが、黒田老師の御法愛は常にここに存在しております。老師の御慈慮は常に私の心中にあり、訪れる人々に対し御老師のマレーシア禅センターのメツタ・ハーミテージ

に対する御貢献を語り聞かせております。人々はその慈恩を心から感謝致しております。重ねて厚く御礼申し上げます。

老師より御寄付頂いた「貯水タンク」なくして、私どもは生活不能でありました。改めて深謝申し上げます。多くの人々がこの恩恵を受け、それ以上に私はその恩恵に浴しております。現在当所には三つの貯水槽がありますが、他の二つは二人のドクターと電機のパートの紳士からの寄贈であります。高所にある当禅センターには低地の水源地から水を引くことができないので、2 kWのポンプを2機備

えてタンクに水を引いております。このポンプはアメリカの保険会社の役員から寄贈されたものです。この設備ができる以前は、私どもは水の供給に困惑していました。水道局が解決できなかった問題を、教主ブツダが解決して下さったものと信じております。

当禅センターに御寄贈頂いた仏教文庫に対し、改めて御礼申し上げます。私どもはこの文庫を利用して法を語り、坐禅に打ち込んでおります。仏法の御加護が黒田老師にさらに加わりますよう祈念致しております。

さて、私の小著の第二番目

が刊行されましたので、その幸運を御報告申し上げます。

表題は『瞑想と生活』というものですが、多くの人々がこの書を読んでもくださることを念じております。五月七日のウェーサカの日、中央銀行ネガラ・マレーシアの前理事クーン博士がこの禅センターを訪れ、この書を人々に御紹介下さいました。この日は大勢の人々が集まりましたので、すべての人に食事を供しました。それに次いで法の対話を行い、メデイテーションについてのセッションを開きました。クーン博士は当センターの支援のことについて、今後

人々に働き掛けて下さることを約束して下さいました。その結果四人が月例として奉仕してくれることになりました。まだ十分とは言えないのですが、センターにとって良き出発であると思います。

放射線学の教授夫人がこの本を沢山大学生に寄贈して下さいました。坐禅の実践に役立つからと言って、ご自身もこの本を喜んで下さいました。私がこの本の対象として選んだのは十八歳から二五歳くらいの青年で、彼等の道徳心の函養に最適のものであると思っております。もし本が好評であれば次ぎの本の刊行を予定

しております。友人の中国人がこの本の中国語訳を行って下さるので、資金ができればそれを刊行するつもりであります。本の刊行には身障者の方のお世話に預かっております。この功德は必ずその人に報われるものと祈念しております。

この小冊子を献呈申し上げますので何卒宜しく御叱声、御教導賜りますようお願い申し上げます。禅の師の国日本をいつか訪れる日を夢見ていますが、何分にも時間があっても資金がないため、黒田老師の元に拝登することができません。老齢になる前に必ず

拝登したいと思っております。

現在私は森の穩棲所に單身棲んでおりますが、そのためには勇氣と自信とが必要であり、それが単身で留まる決断となっております。そして自分のことは自分でやらなければならぬ。私の世話をする人が誰もいないのですから。孤独と沈黙と静寂を享受しております。単身で弁道に励んでおります。普段の日は誰も来ることがないので法への信仰がさらに強められています。法の実現と理解が深められていることは、「内面への旅」(INNER JOURNEY)であります。

合掌

柔和な清らかさに
思わず合掌

茨城県
植芝弘子様

先日は突然お電話を差し上げましたのに、和尚様のご指導を頂くことができまして誠に有難うございました。次男夫婦も嫁の母親も大変感謝致しております。

妊娠二十五週、身長三三センチ、体重一八三グラムの小さな小さな遺体に対面致しました時には、可愛く痛ましいという思いと共に、柔和な清らかさを感じまして思わず合

掌致しました。病院からその日の夕方次男の家に連れ帰り、翌朝お坊様に読経して頂き、火葬場まで行って下さり、無事に荼毘に付すことができました。お骨は残らないかもしれないので硬貨二、三枚を入れるようにとのことでその様にしましたが、頭蓋骨はじめ細かい骨まで骨壺に収めることができず。和尚様もお経を上げてくださっているのととても安心で心強い思いでございました。誠に誠に有難うございました。

二伸

この度は私共のために貴重なお時間を割いて下さり、暖

かいお心をお掛け下さいまして本当に有り難うございました。「浄心嬰女」と名前を頂きお経を上げて下さり、お骨をお預けすることができましてようやく安心することができました。小さな魂がたくさんの仏様に導かれ護られて源の世界に帰ったのだと説明して下さったことからわかりました。「浄心」の名を我が身のお手本に心の浄化に努めねばと思えます。誠に誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。